

賢い結婚①

シリーズ
神の知恵

2019/9/22

生活を知る

- 結婚 9/4-23
- 性 9/24-28
- 子育て 9/29-10/14
- お金と仕事 10/15-11/7
- 権力 11/8-11/23
- 正義 11/24-12/14

この単元を学ぶにあたって

「独身の方々が結婚について学ぶ意義はどこにあるのでしょうか？まずこれから結婚するかもしれない人たちにとっては、結婚についての知恵を学ぶことにより、交通事故のような結婚をしたり、いたずらに結婚を恐れたりすることを避けられます。次に、（結婚しないかもしれない人たちにとっては）あなたの近くにいるご夫婦を理解することを助け、彼らをより良くサポートすることができるようになります。」TK

- ・キリストと教会(私)との関係を理解する助けになる
- ・夫婦関係は人間関係の基本であるので、ほかの人間関係にも応用できる

聖書の教える結婚

- 「結婚」という制度の中に神の姿が啓示されている
 - 「神は御自分にかたどって人を創造された。神にかたどって創造された。男と女に創造された。」
創世記1:27
 - 旧約聖書において神とイスラエルは夫婦にたとえられている（「ねたむ神」新改訳）
- 一度決めた相手と生涯を共にする不思議
 - 単に子孫を残すための関係ではない
 - 愛の難しさ、不思議さ、豊かさを学ぶ

契約 9/4

夫たちよ、キリストが教会を愛し、教会のために御自分をお与えになったように、妻を愛しなさい。エフェソ5:25

■ 結婚は誓約に基づく法的結びつき

- 「その愛は生涯を通じて他では味わえない豊かさを与えてくれるもの」

■ 自分のためではなく相手のために

- 「自己中心的な人間関係は『私は、あなたが私を満足させてくれる限りあなたと一緒にいます』」
- 「本当の伴侶であるイエスが、私たちが魅力的で彼を満足させるからではなく、むしろ私たちを魅力的にするために愛して下さっている」

スタミナ(忍耐力) 9/16

彼女は生涯の日々／夫に幸いはもたらすが、災いはもたらさない。(31:12)

■ 結婚の誓約文の意味

- 「健やかなる時も病める時も、富める時も貧しき時もこれを愛し敬い固く節操を守ることを誓う」
- 「その時の気持ちを表現するのではなく、**未来の愛を約束する**」

■ 生涯愛し抜くためには愛のスタミナが必要

- 「(何があっても)最後まであなたを愛してくれる本物の伴侶[キリスト]を見つめることこそ、あなたの力です」

恋人 9/5

あなたの水の源は祝福されよ。若いときからの妻に喜びを抱け。(15:18)

■ 妻だけを恋人にしなさい

- 夫にだけ性の自由を認めていた社会においては特異な教えであった

■ 結婚と性を切り離してはいけない!

- 「(聖書は)婚前交渉や同棲を肯定してはいません。契約に基づく絆だけが、過ちを犯したときに悔い改めたり赦したりすることを必要とし、それらのことを通して豊かで深い親密性を育てることができるからです。」

友だち(一夫一婦制) 9/8

若き日の伴侶を捨て／自分の神との契約を忘れた女を。
(2:17)

- 「伴侶」とは「最も近い友だち」の意
 - ・「これは、妻を同伴者ではなく家畜や子どもを産む道具だと思っていた古代の考え方とは真逆である。」キドナー
- 夫婦は最もよき友であるべき
 - ・「友情の印である－忠誠、感受性、互いに愛を持って真理を語ること、相談し合うことは…結婚についての最高の見解と言えます」

知的なパートナー 9/6

わが子よ、父の戒めを守れ。母の教えをおろそかにするな。
(6:20)

- 子どもの教育は夫婦に同等の責任がある
 - ・「聖書の時代、女性は一般的に教育を与えられませんでした。しかし、箴言は、冒頭から、父と母両方を、子どもを知恵にもとづいて教える存在として描いています。母の声も父と同様に権威があるのです。」
- 教え合う関係
 - ・「信仰者夫婦は、本当の仲間また生徒として神の言葉から神の知恵を共に学び続けるべきだ」

建て上げる 9/9

有能な妻は夫の冠。恥をもたらす妻は夫の骨の腐れ。
(12:4)

- 伴侶は互いの価値を高め(低め)る
 - 「あなたの伴侶は、あなたの尊厳、確信、そして自己意識を作ることも、壊すこともできるのです」
- 伴侶があなたのセルフイメージを作る
 - 「あなたの伴侶はあなたのセルフイメージを大幅に再プログラムし、多くの過去の深い傷を癒す力を持っています」
 - クリストチャン夫婦は互いに高め合い「キリストの似姿」に向かうべき

真実を語る 9/11

愚かな息子は父の破滅。いさかい好きな妻は滴り続けるし
づく(雨漏り／英語訳)。(19:13)

- グチグチと批判することは愛を弱らせる
 - ・「口やかましさは、ゆっくりだけれども的確に、好
ましくない棘や矢のように滴り、岩を穿つように
人間関係の愛を弱らせていきます」
- 「滴らせるのではなく(愛を)注ぐのです!」
 - ・「性格を攻撃するのではなく問題となるふるまい
を特定し、改善するための具体的方法を提示し、
これらをあらゆる愛と励ましの表現の中で行う」

美しい女は名誉をわがものとし、強い男は富をわがものとする。(11:16)

- 「美しい」とは「恵み深い」こと
 - 「愛のない真実は本当の真実ではなく、真実のない愛は本当の愛ではありません」
- キリストの愛を見本として
 - 「神がキリストによってあなたがたを赦してくださいさったように、赦し合いなさい。」エフェソ4:32
 - 「ちっぽけな優越感を捨てて無条件に赦し合う能力と、ねたみのない無条件の悔い改めが結婚に求められます」

有能な妻を見いだすのは誰か。真珠よりはるかに貴い妻を。
(31:10)

■ 妻にも勇気が必要

- 「『有能な』という単語は、本来勇氣があるとか勇敢であるという意味で、一般的には戦士に対して使われる言葉です」

■ より良い夫婦関係を築くために

- 「勇気がなければ、真実を語ることによって起こる伴侶の怒りや傷つきに向き合うことはできません。赦すためにも勇気と毅然とした態度が必要です」

まとめ

- 結婚関係は全ての人間関係の基本である
 - 一人の人を生涯をかけて大切にする
- 夫婦関係のあるべき姿
 - 最良の友だち
 - 知的なパートナー
 - 建て上げ合う存在
- 伴侶の務め
 - 真実を語る(批判ではなく)
 - 悔い改めと赦し
 - 勇気をもって向き合う

祈り

主よ、あなたは、私たちがどれほど醜くても、
私たちと永遠の契約を結んで下さいました。
あなたはこの世に来られ、死に、そして私たち
をあなたのものとし、忍耐強くあなたのように
に造り替え続けて下さいます。あなたの約束
された愛こそ私の命そのものです!あなたの
愛を私の家族や友だちに実行できるよう教え
て下さい。アーメン